

令和04年度 第2回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年09月02日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所 野方警察署 講堂  
出席者 協議会委員 6名  
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 取締り活動ガイドラインの見直しについて  
取締り活動ガイドラインの趣旨、活動方針、留意事項、現行の取締りの重点路線等の説明を行い意見等を求めた。
- 2 野方警察署管内110番通報入電状況について
  - (1) 110番通報入電状況  
野方警察署の本年1月から7月末現在の110番通報入電件数は、去年同期比で、約1,100件増加した。
  - (2) 増加した原因  
新型コロナウイルスの行動制限が緩和されたことが原因と考えられる。
  - (3) 通報内容  
増加した110番通報内容は、スケートボード、深夜帯の人声、生活音等の騒音の苦情や、鳩などの小動物の死骸、ヘビ等の各種連絡であった。
- 3 野方警察署管内各種犯罪・被害発生・検挙状況、特殊詐欺被害認知・検挙状況について
  - (1) 被害発生・検挙状況について  
刑法犯の被害認知件数は、554件と去年同期比で69件増加し、管内の被害の特徴として、自転車の盗難被害が96件と去年同期と比べて増加した。対策として、地域課員による、職務質問等、検挙対策を推進中である。
  - (2) 特殊詐欺の被害状況・検挙状況について  
本年7月末現在、被害の認知24件、被害額約6,240万円、平成30年から捜査本部を設置し、これまで犯人を約30人逮捕した。
- 4 野方警察署管内交通事故発生状況について
  - (1) 交通事故の発生は7月末現在、死亡事故2件(去年同期比+2件)、人身事故75件(去年同期比+26件)、物件事故1,147件(去年同期比+49件)が発生した。
  - (2) 死亡事故2件は、自転車と歩行者が関与する事故であった。
  - (3) 当署で発生した事故の特徴は、自転車が6割以上関与しており、生活道路で発生している。
- 5 協議会からの意見要望等の取組結果について
  - (1) 子供に対する声掛け事案等の防止  
ア 夏季は、子供が知らない人に声を掛けられることが多くなり、当署及び隣接署では、子供が被害者となる暴行事件や、声掛け事案が発生していることから、町会、自治会でのパトロールの際に、警視庁防犯アプリ「デジポリス」の活用依頼を行った。  
イ 誘拐事件など、子供自身が身を守るための行動をまとめた標語「いかのおすし」を説明した。
  - (2) 電車内や帰宅途中の痴漢被害防止  
痴漢被害防止のため、管内の西武線各駅で、女性に対する各種犯罪の防止を目的とした広報啓発活動を実施した。
  - (3) 空き巣被害の防止  
ふれあいポリスが中心になり、町会、ふれあい連絡協議会での防犯講話、町会と合同で目が届きづらい場所を中心としたパトロールを実施したところ、被害が減少した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容

- 交通事故防止総合対策の推進
- (1) 自転車事故防止対策の推進について  
 自転車に関与する事故が多いことから、自転車を利用する宅配事業者、デリバリーサービスを活用して営業をしている飲食店に対して、交通安全に関する情報発信を行う。
  - (2) 高齢者及び子供に対する交通安全活動の実施について  
 町会に出向いての高齢者に対する交通安全教育、小学校等に出向いての、交通安全教育を積極的に行う。
  - (3) 秋の全国交通安全運動の効果的推進について  
 電動キックボード等の交通ルール遵守の徹底について説明し、更なる取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
 交通事故防止総合対策の推進
- (1) 自転車事故防止対策の推進について  
 ア 街の中を移動する安心安全な乗り物である自転車を、安全に運転してもらうための取組を行っていく。  
 イ 小学校等へ赴き、児童だけでなく保護者も対象とした交通安全教室を開催してほしい。
  - (2) 高齢者及び子供に対する交通安全活動の実施について  
 ア コロナ禍で自粛していた町会や自治会での、子供や保護者、高齢者に対する自転車の安全教室を開催してほしい。  
 イ 今後、高齢者の交通安全教室を敬老の日のイベントとして開催してほしい。
  - (3) 秋の全国交通安全運動の効果的推進について  
 ア 保護者が電動アシスト自転車で危険な走り方をしているのを見掛けるので、幼稚園や保育園、小学校に出向いて、保護者に対して自転車の正しい乗り方の交通安全教室を開催してほしい。  
 イ スケアード・ストレイト方式などを取り入れた安全教育を行ってほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「取締り活動ガイドラインについては、今後も現行のとおり取り組んでほしい。」旨の意見があった。
- 2 委員から「夏休みを利用して、小学生の子供と一緒に団地や自治会周辺のパトロールを実施した後、子供達からアンケートを取ったところ、子供の感じる危険な場所が分かり、子供目線でパトロールをすることの大切さを感じた。」旨の意見があり、子供目線のパトロールを取り入れることを説明した。
- 3 委員から「歩道や公園で酔っ払って寝ている者が多いように感じ、子供に危害が及ばないかと心配になってる。」旨の意見があり、認知した際は、警察で保護している旨を説明した。

その他	令和4年度第3回会議は、令和4年12月開催予定
-----	-------------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第1回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年06月07日 午後02時00分～午後03時40分

開催場所	第四方面本部 会議室	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
------	------------	-----	---------------------

内容

[業務説明]

- 1 110番通報入電状況について  
野方警察署の本年1月から4月末現在の110番通報入電件数は、去年同期比で、約600件増加した。  
新型コロナウイルス感染症対策が緩和されたことにより増加したものと分析している旨を説明した。  
増加した110番通報の内容としては、路上及びタクシー内の酔っ払いの寝込み、公園内でのスケートボードによる騒音の苦情などである旨を説明した。
- 2 野方警察署管内の交通事故発生状況について  
赤信号で横断中の歩行者と自転車が接触し、歩行者が死亡した交通事故の概要について説明した。  
人身事故のうち、自転車と歩行者が関与する事故が多発しているため、主要交差点に警察官を配置して運転者への注意喚起を行うなどの対策の結果、自転車と歩行者が関与する人身事故が昨年より減少した旨を報告した。
- 3 協議会からの意見要望に対する取組について
  - (1) 高齢者を被害者とする特殊詐欺被害防止対策の推進  
管内の事情に詳しい、ふれあいポリスを中心に、防犯キャンペーン等において、寸劇やチラシ配布により、被害防止に向けた対策を講じている。
  - (2) 町会、関係機関と連携した効果的な広報啓発活動の実施  
町会、関係機関に赴いて特殊詐欺被害防止の講話を行い、また、町会の掲示板を活用した、目に付きやすい広報活動を行っている。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 夏季における街頭防犯活動の強化推進について
    - ア 子供に対する声掛け事案、女性に対する犯罪の未然防止  
夏季は、子供が知らない人に声を掛けられることが多くなったり、女性に対する犯罪が増加する傾向にある。
    - イ 学校、保護者に対する防犯活動  
夏休み前に警察が作成しているパンフレットを配布するなど、あらゆる機会を通じて、被害の未然防止のための防犯活動を推進する。
    - ウ 空き巣被害防止対策  
マンションの上階に居住者に対して、戸締まりを徹底させる旨を周知し、各種防犯対策を推進する。
    - エ パトロールの強化  
ふれあいポリスや地域警察官によるパトロールの中で、街の死角になるような場所等を重点としたパトロール活動を強化推進する。
  - (2) 不審者情報共有について
    - ア 警察に不審者に関する情報提供をする判断が難しいと考える方が多い。些細なことでも、不審に感じたことがあれば情報提供をしていただきたい。
    - イ デジポリスは、管内の不審者情報等を発信するアプリで、いち早く不審者情報を入手でき、パトロール等に活用できる。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - 夏季における街頭防犯活動の強化推進について
    - (1) 子供に対する声掛け事案、女性に対する性犯罪の未然防止  
街灯が少ない地区もあるので、暗がりや目に付きにくい死角となる場所の、夜間パトロールを強化していただきたい。
    - (2) 学校、保護者に対する防犯活動の推進

- ア 子供への声掛け事案や女性が被害を受けた事案があった場合は、速やかに情報発信をしてもらいたい。
- イ 不審者情報を早くキャッチするため、デジポリスのアプリ登録の普及に向け、町会の人にもっと広報活動を行ってもらいたい。
- (3) 空き巣被害等の防止対策  
夏になると各町会が連携し、火の用心と同時に戸締まりを呼び掛けるパトロールを行っている。
- (4) 不審者情報の共有  
町会の掲示板を利用し、警察からの不審者情報を掲示することで、町会みんなで見守り活動が行いやすい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「『手を上げて横断歩道を渡りましょう』という標語があったが、最近もこの標語は使われているのか。」との質問があり、「現在も使われており、春の交通安全運動期間中には、警視総監も新入学児童の手を引いて交通安全の活動を行っている。」旨を説明した。
- 2 委員から「電動自転車の前後に子供を乗せた方が、スピードを出して走行していることが多く、歩行中に接触しそうになったことがある。自転車利用者に対する対策を取っているのか。」との質問があり、「主要交差点に警察官を配置し、危険な運転をしている自転車利用者への警告を実施する。」旨を説明した。
- 3 委員から「大学生が通学する途中の公園内で、朝方、酔っ払って寝込んでいる人がいるので、パトロールをしてほしい。」との要望があった。

その他	令和4年度第2回会議は、令和4年9月開催予定
-----	------------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第4回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年03月25日 午後02時00分～午後03時00分

開催場所 野方警察署 講堂  
出席者 協議会委員 5名  
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

令和3年度第3回会議における要望等に対する取組結果について

- 1 年未年始の交通事故防止
  - (1) 年未年始における重大交通事故防止対策、飲酒運転根絶対策、交通渋滞解消対策の実施
  - (2) 令和3年中の、東京都内及び当署管内の交通事故発生状況
- 2 高齢者の交通事故防止対策
  - (1) 高齢者の交通事故防止対策の推進について
  - (2) 高齢者交通指導員との連携について
- 3 自転車交通マナーの向上について
  - (1) スケアード・ストレイト方式自転車交通安全教室を撮影したビデオの上映
  - (2) 自転車利用者に対するマナー向上対策の実施
  - (3) 春の交通安全運動期間中、フードデリバリー配達員に対する講習会の実施
  - (4) デリバリー業安全運転協議会との連携

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
特殊詐欺被害防止対策の推進
  - (1) 特殊詐欺被害状況
    - ア 当庁管内、当署管内の特殊詐欺被害状況
    - イ 特殊詐欺の犯行手口の説明
  - (2) 広報啓発活動の推進による未然防止活動の説明
    - ア 「ストップ！ATMでの携帯電話」運動の推進
    - イ 特殊詐欺被害防止に向けた、街ぐるみでの声掛け運動の推進
    - ウ 帝京平成大学との連携による被害防止ポスターの作成について
    - エ 主要駅における防犯キャンペーン活動について
  - (3) 指定重点犯罪発生状況
    - ア 令和3年中の犯罪発生状況
    - イ 検挙活動

以上について説明し、更なる意見を求めた。

- 2 警察署協議会からの意見要望等

「高齢者の特殊詐欺被害防止のために取組を推進してほしい。」旨の要望があり、「ふれあいポリスを活用し、高齢者に分かりやすい、広報活動を進めていく。」旨を説明した。

[その他の意見要望等]

委員から「スケアード・ストレイト方式自転車交通安全教室を推進し、より多くの住民等が見学できる催しを行うのか」との質問があり、「交通課において、日程を調整し進めている。」旨を回答をした。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第3回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年12月06日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 野方警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 令和3年度第2回会議での「地域住民への広報啓発による防災意識の高揚・町会、関係機関等と連携した防災訓練の効果的推進」の要望に対する取組結果について
  - (1) 地域住民への広報啓発による防災意識の高揚
    - ア 最大震度7を想定した区内の被害状況の説明
    - イ ふれあいポリス、被災現場で活動した署員を派遣しての広報啓発活動
  - (2) 町会、関係機関等と連携した防災訓練の効果的推進
    - ア 野方署震災警備訓練（被災状況、多数死体、被留置者護送訓練）
    - イ 環状七号線車両流入規制訓練、信号滅灯訓練
    - ウ 若い世代に対する防災意識の醸成（中学生の職場体験、大学生の一日体験）
- 2 交通事故発生状況について
  - (1) 警視庁管内交通死亡事故多発に伴う応急対策、緊急対策の実施状況
  - (2) 自転車に関連する交通事故の現状
- 3 指定重点犯罪発生状況について  
侵入窃盗の被害減少、特異侵入窃盗事案の手口について
- 4 特殊詐欺被害防止発生状況について  
警視庁の特殊詐欺被害状況、最近の犯行手口について
- 5 110番入電状況について  
スケボー騒音への対応、110番の入電状況について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
「交通事故防止総合対策の推進」
  - (1) 年末年始の交通事故防止及び飲酒事故防止
    - ア 自転車のルール違反、高齢者のマナー違反への対策
    - イ 飲酒運転防止のためのキャンペーンの実施
  - (2) 令和4年交通安全スローガンの発表  
「たくさんの笑顔が走る首都東京」
  - (3) 歩行者安全対策、街頭配置活動の実施
    - ア 車だけでなく、自転車に関しても、特定注意喚起、検問等を通して強化していく。
    - イ 高齢者の事故防止、自転車の事故防止対策
    - ウ 小学校での安全教育や安全教室の開催
 以上の施策を推進する旨を説明し、更なる意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 「最近話題になっている、電動キックボードの取締り状況について。」との質問があり、「電動キックボードは、12月10日から交通指導取締りの運用が開始されます。」旨の回答をした。
  - (2) 「自転車事故に関わる方の年代は」との質問があり、「事故に遭われるのは、高齢の方が多い。」旨の回答をした。
  - (3) 「高齢者が信号の無いところを渡っているときに、プライドを傷つけずに、注意する方法はありませんか。」との要望があった。
  - (4) 「ふれあいポリスを通して、自転車の扱いについて、注意喚起してもらいたい。」との要望があった。

[その他の意見要望等]

- 1 「警察の震災訓練を初めて見たが、震災時の警察の動き方を町会の人等にも、アピールする場所を設けてほしい。」との意見があった。
- 2 「スケボーの音が夜中にすごいときがあって、お巡りさんにパトロールしてもらっ

ても、スケボーで遊んでいる子が多く困っている。練習場を作ってもらえないだろうか。」との意見があった。

3 「オレオレ詐欺の被害防止の情報提供をもっとしてもらいたい。」との意見があった。

その他

令和3年度第4回会議は、令和4年3月に開催予定

令和03年度 第2回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年09月08日 午後03時30分～午後05時30分

開催場所 野方警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 3名

内 容

[業務説明]

- 1 令和3年度第1回会議での「特殊詐欺被害防止」の要望に対する取組結果について
  - (1) 高齢者の特殊詐欺被害防止対策
    - ア シルバーローラー作戦(特別巡回連絡)  
高齢者宅を訪問し、本人のみならず、その息子や孫等に対する被害防止に向けた注意喚起、広報啓発等を実施
    - イ 交通課員による高齢者宅訪問
    - ウ チラシの配布(「野方防犯情報」等)
    - エ 孫世代からのメッセージ  
野方警察署少年柔剣道訓練員に、高齢者に向けた「詐欺被害防止メッセージカード」の作成を依頼して、管内のスーパーマーケット等に掲示
  - (2) 町会等の関連機関と連携した効果的な広報活動
    - ア 野方署管内アポ電・特殊詐欺ハザードマップの掲載  
地域包括支援センターが4か月ごとに発行する「中野北通信」に掲載
    - イ 無人ATM対策等  
プラスワン警戒、「野方警察署特殊詐欺防止ATM見守り隊」及び金融機関への協力依頼
    - ウ ふれあいポリスによる広報啓発活動
- 2 交通事故発生状況について
  - (1) 具体的発生状況
  - (2) 本年8月30日発生の交通死亡事故
- 3 指定犯罪発生状況について  
侵入窃盗及び特殊詐欺の減少等
- 4 特殊詐欺発生状況について
  - (1) コロナ禍においても発生し危機的状況が継続
  - (2) 広報啓発活動の強化
- 5 その他  
110番入電状況、東京2020大会警備終了報告等

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
「防災意識の高揚と防災訓練の効果的推進」
  - (1) 地域住民への広報啓発による防災意識の高揚
    - ア 首都直下地震等による中野区の被害想定
    - イ 中野区防災ハザードマップ
  - (2) 町会、関係機関と連携した防災訓練の効果的推進
    - ア 訓練の実施事例(旧中野体育館における合同救助訓練等)
    - イ 今後の訓練実施予定
  - (3) 「警察」と「消防」の任務について
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 地域住民への広報啓発による防災意識の高揚について
    - ア ふれあいポリスによる各町会等での特殊詐欺防止と併せた防災講話の実施
    - イ 発災のイメージを持たせる訓練による高齢者や若い世代の防災意識の醸成
  - (2) 町会、関係機関と連携した防災訓練の効果的推進について
    - ア 各自治体、関係機関と連携した防災訓練の実施
    - イ 町会による警察が実施する防災訓練への参加、見学等の実施

以上の施策を推進するよう要望があった。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、ふれあいポリスが作成したインターフォンに取り付ける「歌舞伎の隈取りを模したステッカー」について、「素晴らしいアイデアだ。」との意見があった。
- 2 委員から、「コロナ禍のため家にいる時間が増え、子供に対する虐待が増えていると聞いたのでパトロールしてほしい。」との要望があったことから、「パトロールを強化



し、通報があれば直ちに臨場している。躰として親が子供を叱っただけという場合もあるが、虐待の事実が認められる場合は児童相談所に通告している」旨を回答した。

3 委員から、「特殊詐欺等の注意喚起をしても高齢者に危機感を持って聞いてもらえない。普段高齢者と接している包括支援センター職員から話を聞いてみてはどうか。」との意見があったことから、「専門家の意見を参考に対策を検討する」旨を回答した。

その他

令和3年度第3回会議は、令和3年12月に開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第1回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年06月23日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 野方警察署 講堂  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。また、交通課長の出席について委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 駐車監視員活動ガイドラインの見直しについて  
来年1月に見直し予定である駐車監視員活動ガイドラインの趣旨や活動方針、留意事項、新たに指定する最重点路線、重点地域等を説明した。
- 2 管内の概要、署の体制について
- 3 前回会議での協議会からの意見要望を反映させた取組について  
「交通事故防止総合対策の推進」
  - (1) 自転車事故防止対策
    - ア 毎月8がつく日を自転車事故「0」の日として、自転車の乗り方等の指導、取締りを実施し、また、10日、20日には各主要交差点において広報及び保護誘導活動を実施している。
    - イ 中野駅周辺で、自転車、歩行者に向けて、交通マナー向上を目指し、中野区及び中野警察署と合同で、交通事故防止キャンペーンを実施した。
  - (2) 高齢者及び子供に対する交通安全指導  
保育園児などが散歩で立ち寄る公園や、高齢者がゲートボールをする運動場で、交通課員が交通安全教室を実施し、その際、保護者に対しても交通ルールの遵守について指導した。
  - (3) 春の全国交通安全運動  
期間中、「野方警察フェスティバル」をはじめとした各種キャンペーンを実施し、新入学児童に対する交通安全指導や歩行者の保護誘導活動を推進した。
- 4 交通事故、指定重点犯罪及び特殊詐欺の発生状況並びに110番入電状況について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
「特殊詐欺根絶に向けた総合対策」について、以下のとおり推進する旨を説明し、意見を求めた。
  - (1) 高齢者を被害者とする特殊詐欺被害防止対策
    - ア 自動録音機の貸出し及び設置の推進
    - イ 高齢者の家族に対するチラシ配布等、広報活動の推進
  - (2) 町会等の関係機関と連携した効果的な広報活動
    - ア ふれあいポリスによる銀行、町会等への協力依頼による連絡体制の強化
    - イ 各機関(町会、区役所等)との情報共有の徹底
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 高齢者を被害者とする特殊詐欺被害防止対策  
「警察官が年金支給日にATMで立っている姿を見ると、何かしたわけでもないのにハッとするので、非常に効果があると思う。」との意見があった。
  - (2) 町会等の関係機関と連携した効果的な広報活動  
「ふれあいポリスが、新井薬師駅近くの無人ATMに立っているおかげで、特殊詐欺の被害が発生していない。」との意見があった。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「中野駅周辺は、歩道を通る自転車が多く危ない。区や中野署と合同で自転車事故防止キャンペーンを実施していただけて良かった。また、保護者に対する交通安全教室は、今後も続けていただきたい。」との意見があった。
- 2 委員から、「町会で、「隣人が木の枝を切ってくれず、真っ暗で、落ち葉で雨樋が詰まって壊れ、道路標識も見えづらい。」と悩んでいる人がいて、以前から区役所に相談していたが、特に区の対応はなかったところ、先日、署の交通課員に標識の件を伝えると、すぐに木の所有者に話していただき、枝を切ってもらえた。迅速な対応に感謝している。」との意見があった。

その他	

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和02年度 第2回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年02月09日 午後03時30分～午後05時45分

開催場所 野方警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 1名

内 容

[業務説明]

- 1 令和2年度第1回会議で要望のあった「特殊詐欺被害防止」に対する取組結果について、以下の説明を行った。
  - (1) 高齢者及び家族に対する戸別訪問について、以下の説明を行った。
    - ア シルバーローラー作戦
    - イ 交通課による高齢者宅訪問
    - ウ チラシの配布(野方防犯情報)の活用
    - エ テレビメディアを利用した広報啓発活動の推進
  - (2) 無人ATM対策等による被害防止と検挙活動の実施
    - ア プラスワン警戒、野方警察署特殊詐欺防止ATM見守り隊、金融機関への協力依頼等
    - イ ふれあいポリスによる広報啓発活動等
    - ウ 地域課の特殊詐欺対策について
      - (ア) 特殊詐欺対策交番の設置
      - (イ) 特殊詐欺対策受持地区の設定
      - (ウ) 受け子容疑の者への職務質問及び名刺の収集
      - (エ) 協力者の確保と協定の構築
- 2 交通事故の発生状況について  
交通事故発生状況及び、昨年10月19日に発生した交通死亡事故の発生状況を説明し、交通死亡事故現場の交通環境改善に向けた取組の推進状況について説明した。
- 3 指定犯罪発生状況について  
侵入窃盗、特殊詐欺などは減少しているが、自動車盗などが増えている等、犯罪の発生状況について説明した。
- 4 特殊詐欺発生状況  
昨年に比べ減少しているが、コロナ禍の状況下においても依然として発生しており、引き続き広報啓発活動を強化する旨を説明した。
- 5 その他  
110番入電状況や、東京2020大会の日程等について説明を行った。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
「交通事故防止総合対策の推進」
  - (1) 自転車事故防止対策の推進
    - ア 交差点における自転車の指導取締りの強化
    - イ キャンペーン等で自転車乗車時の注意事項等が記載されたチラシの配布
  - (2) 高齢者及び子供に対する交通安全指導の実施
    - ア 交通安全教室の開催
    - イ 交差点等における保護誘導及び、広報活動の実施
  - (3) 春の交通安全運動の効果的推進
    - ア 新入学児童と保護者に対する交通安全教室を実施
    - イ 各種ストップ作戦(自転車、二輪車、トラック)を実施、指導取締りによる交通安全マナーの向上
 などについて説明した上で意見や要望を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
「交通事故防止総合対策の推進」について、以下の推進をお願いしたい。
  - (1) 自転車事故防止対策の推進
    - ア 子供及び保護者に対する安全指導の推進
    - イ 歩行者と自転車利用者に対する各種対策の推進
  - (2) 高齢者及び子供に対する交通安全指導の実施
    - ア 信号機のない交差点、横断歩道での広報活動の推進

- イ 通学路及保育園児の散歩コースなどの安全点検
- ウ 横断歩行者等妨害など、悪質ドライバーの取締り
- (3) 春の交通安全運動の効果的推進
- ア 新入学児童と保護者に対する交通安全指導の推進
- イ 狭隘(きょうあい)道路や狭いバス路線などにおける歩行者の保護
- ウ 各種ストップ作戦(自転車、二輪車、トラック)による交通安全マナーの指導

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「デジボリス」アプリについて、「とても良い。もっと周知させてほしい。また、高齢者がチラシ掲載のQRコードをスマートフォンに読み込ませるのは難しいので、使い方を説明する場所を設けてほしい。」との意見があった。
- 2 委員から「野方防犯情報」について「新聞に折り込んで配達してもらっても良いが、新聞を取ってない家もある。不動産広告と合わせて配ってもらえるのはどうか。」という意見があった。
- 3 委員から「警察だけでなく、区や町会でも特殊詐欺を防止する取組は継続させなくてはならない。」という意見があった。
- 4 委員から「大和陸橋交差点を通行する自転車、車両などの交通マナーが悪い。取締りを強化してほしい。」との要望があった。
- 5 委員から「幼稚園で交通安全教育の際、騎馬隊が来たことがあったと聞いた。印象が強かったようなので交通ルールも覚えるから、現在の状況(コロナ禍)が落ち着いたら、また呼んでもらえないだろうか。」という意見があった。
- 6 委員から「交通安全教室については、子供だけでなく保護者にも実施してもらいたい。親の世代が交通ルールを守っていない状況があると感じる。」との意見があった。
- 7 委員から「自転車の傘差し運転や、イヤホンをしたまま運転する者に対する指導と併せて、歩行者の歩きスマホなども危ないので指導してもらいたい。」との意見があった。
- 8 委員から「スケアードストレートを高校で実施したと聞いた。高校生は自転車通学が多いので、今後も継続してやってもらいたい。」との意見があった。

その他	令和3年度第1回会議は、令和3年6月開催予定
-----	------------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和02年度 第1回 野方警察署協議会 議事概要

開催日時 令和02年10月13日 午後03時30分～午後05時20分

開催場所	野方警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 前回会議で出された意見要望等に対する取組結果
  - (1) 高齢者の事故防止と歩行者・自転車の交通マナー向上について以下を説明した。
    - ア 高齢者に対する交通安全講話、高齢者宅を訪問し交通事故防止、特殊詐欺被害防止への注意喚起等の各種対策、主要交差点での交通指導の実施。
    - イ 児童等に対する交通安全教室の実施状況については、児童等とその保護者に対し、交通安全教室を行い、管内の小中学校、幼稚園で計41回実施。
    - ウ 毎月「8」のつく日を『自転車交通事故「0」の日』とし、自転車の乗り方指導等の実施。
  - (2) 悪質ドライバーに対する交通違反取締りについて、管内主要通りでのトラックや二輪車ストップ作戦、自転車の指導取締りを実施。
  - (3) 春の交通安全運動期間中、新入学児童に対する交通安全指導や歩行者の保護活動、飲食店に対しドライバーに酒類を提供しない旨の協力を呼び掛ける飲酒事故根絶キャンペーンを実施。
- 2 交通事故の発生状況  
交通事故発生状況や特徴、事故発生防止に向けた自転車の取締り強化などの各種対策、秋の交通安全運動実施結果を説明。
- 3 指定重点犯罪発生状況  
特殊詐欺について前年と比べてマイナスであるが、依然としてアポ電が多いことを説明。
- 4 特殊詐欺発生状況  
警視庁では発生件数が減少しているが、当署での発生件数はほぼ変わらないことから、引き続き広報啓発を強化する旨を説明。
- 5 その他  
110番入電状況や東京2020大会、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を説明。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
「特殊詐欺根絶に向けた総合対策の推進」
  - (1) 高齢者と家族に対する広報啓発活動の実施
  - (2) 無人ATM対策等による未然防止と検挙活動の実施  
などについて説明をした上で意見や要望を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
「特殊詐欺根絶に向けた総合対策の推進」以下の推進をお願いしたい。
  - (1) 高齢者及び家族に対する広報啓発活動の実施
    - ア 高齢者宅への戸別訪問を実施
    - イ テレビ、インターネット等のメディアを活用した広報啓発活動の実施
  - (2) 無人ATM対策等による未然防止と検挙活動の実施
    - ア 警察官の立ち寄り警戒と注意喚起
    - イ 警察官の特殊詐欺防止パネルの設置促進

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「宅配業者の車両やバイクにステッカーを貼って自転車利用者の交通マナーの向上を目指すとの説明があったが、自転車利用者が利用する有料駐輪場、スーパー、マンションの駐輪場の管理者に依頼して貼ってもらったらどうか。」という意見があった。
- 2 委員から「人身事故は年々増加しているということであったが、その要因は何であると考えられるか。」との質問があった。署長から、狭い路地における自転車の事故が増えている。引き続き自転車の交通マナー向上、指導取締りを強化する旨の説明をした。
- 3 委員から「詐欺の電話がかかってきた際には、年を重ねるにつけ、機転もきかなくな

り、被害に遭ってしまうのではないかと心配している。」との意見があった。

- 4 委員から「コロナ禍でも詐欺ではないかと思われる電話があり、こんな状況でも詐欺はなくなっていないのだと思った。また、「コンビニで買物に行った際、電動自転車に乗った人が突っ込んできてぶつかりそうになった。便利ではあるが、乗り方について指導できないか。」という意見があった。
- 5 委員から「特殊詐欺の注意喚起をするために、高齢者宅を訪問し、インターフォンを押すとすぐにドアを開けて外に出てくる。『詐欺かもしれないから、すぐに出ないで確認しないとだめだよ。』と注意喚起すると、『疑ったら相手に悪い。』と言われた。コロナ禍で大変だが、特殊詐欺防止に向け頑張してほしい。」との意見があった。

その他

令和2年度第2回会議は、令和3年2月に開催する予定。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。